

令和7年2月26日

保護者 様

浦安市立南小学校
校長 大友 隆司

「学校をよくするためのアンケート」の結果について

向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、ご回答いただいております「学校をよくするためのアンケート」の集計結果をお知らせいたします。結果は、次年度を見据えた今後の学校教育活動に役立ててまいります。今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※表の中の△▼は、今年度前期と比べて、おおよそ3ポイント以上増減した場合に付記しています。

保護者 回答数：452名 (回答率：52.5%)

	項目	そう思う	ほぼ そう思う	肯定的評価	あまり 思わない	全く 思わない
1	お子さんは、元気に登校していますか。 (前期)	65.0% 68.7%	30.3% 26.9%	95.4% 95.6%	4.0% 4.1%	0.7% 0.4%
2	お子さんは、気持ちの良い挨拶を自分からしていますか。 (前期)	19.5% 23.4%	53.3% 50.5%	72.8% 73.9%	24.8% 24.2%	2.4% 1.9%
3	学校は、健康や安全に向けた取り組みを適切に行っていますか。 (前期)	34.5% 38.5%	60.4% 57.6%	94.9% 96.1%	4.9% 3.7%	0.2% 0.2%
4	学校は、基礎・基本など学力向上のための取り組みを行っていますか。 (前期)	36.9% 36.4%	56.0% 57.6%	92.9% 94.0%	6.9% 5.4%	0.2% 0.6%
5	お子さんは、学習がわかり、基礎的基本的な内容を理解していますか。 (前期)	30.5% 31.9%	52.7% 51.6%	83.2% 83.6%	14.8% 16.1%	1.8% 0.4%
6	お子さんは、家庭学習の習慣が身についていますか。 (前期)	21.9% 25.5%	42.7% 41.6%	▼ 64.6% 67.1%	31.6% 27.9%	3.8% 5.0%
7	学校は、学校での出来事などを、分かりやすく「たより」や「ホームページ」で発信していますか。 (前期)	29.6% 35.0%	58.0% 53.6%	87.6% 88.6%	11.3% 10.1%	1.1% 1.4%
8	各行事（運動会、校外学習、学年行事等）は、児童が満足感を 得られるような取り組みになっていますか。 (前期)	42.0% 44.3%	52.7% 49.1%	94.7% 93.4%	5.3% 6.0%	0.0% 0.6%
9	学校は、人や社会との関わりを大切にする教育活動を行っていますか。 (前期)	32.3% 33.7%	58.8% 58.4%	91.2% 92.1%	8.8% 7.5%	0.0% 0.4%
10	学校は、いじめの問題に適切に対応していますか。 (前期)	21.7% 21.1%	62.8% 65.8%	84.5% 86.8%	13.9% 11.0%	1.5% 2.1%
11	学校は、児童や保護者の相談にきちんと応じていますか。 (前期)	36.7% 41.0%	55.5% 53.6%	92.3% 94.6%	7.7% 4.8%	0.0% 0.6%
12	お子さんは、外国語の授業を楽しんでいますか。 (前期)	33.6% 35.4%	49.8% 49.3%	83.4% 84.7%	14.8% 13.7%	1.8% 1.5%

児童 回答数：768 名

	項目	そう思う	ほぼ そう思う	肯定的評価	あまり 思わない	全く 思わない
1	わたしは、学校生活が、楽しいです。 (前期)	47.1% 48.5%	37.2% 35.2%	84.4% 83.7%	12.2% 12.7%	3.4% 3.6%
2	わたしは、気持ちの良いあいさつを自分からしています。 (前期)	33.6% 37.4%	37.9% 38.6%	▼ 71.5% 76.0%	23.2% 19.2%	5.3% 4.8%
3	わたしは、病気やけがをしないように、健康や安全に気をつけて、 生活しています。 (前期)	45.6% 49.5%	36.6% 34.7%	82.2% 84.2%	14.7% 13.4%	3.1% 2.4%
4	学校の先生方は、勉強をわかりやすく教えてくれます。 (前期)	57.3% 61.0%	31.4% 32.0%	▼ 88.7% 93.1%	7.9% 4.8%	3.4% 2.1%
5	わたしは、授業がよくわかります。 (前期)	39.6% 40.3%	41.1% 39.8%	80.7% 80.1%	15.0% 15.6%	4.3% 4.3%
6	わたしは、家でも勉強しています。 (前期)	36.3% 38.1%	24.7% 29.0%	▼ 61.1% 67.0%	26.2% 23.2%	12.8% 9.7%
7	わたしは、運動会、校外学習、学年行事などの 行事が楽しいです。 (前期)	74.0% 72.9%	19.3% 18.6%	93.2% 91.5%	5.3% 6.9%	1.4% 1.6%
8	わたしは、他の学年の友達や、地域の人とふれあう学習を、 進んでいます。 (前期)	37.8% 43.4%	36.7% 36.3%	▼ 74.5% 79.7%	20.2% 15.4%	5.3% 4.9%
9	わたしは、いじめがおきないように、やさしい心で生活しています。 (前期)	41.5% 45.5%	43.1% 38.6%	84.6% 84.1%	12.6% 12.0%	2.7% 3.9%
10	わたしは、こまったことを相談できる おとながいます。 (前期)	63.5% 60.2%	22.7% 23.2%	△ 86.2% 83.4%	8.9% 11.3%	4.9% 5.2%
11	わたしは、外国語の授業が楽しいです。 (前期)	43.2% 43.5%	30.9% 29.1%	74.1% 72.6%	15.6% 16.6%	10.3% 10.8%
12	1・2年生で学習した外国語活動の内容は、3年生からの外国語 活動の学習に 役立っています。 ※3・4年生のみ回答 (前期)	34.7% 44.0%	34.7% 29.3%	▼ 69.4% 73.3%	18.2% 16.4%	12.4% 10.3%

教職員 回答数：43 名

	項目	そう思う	ほぼ そう思う	肯定的評価	あまり 思わない	全く 思わない
1	児童は、元気に学校生活を送っていますか。 (前期)	51.2% 44.8%	46.5% 55.2%	97.7% 100.0%	2.3% 0.0%	0.0% 0.0%
2	児童は、気持ちの良い挨拶を自分からしていますか。 (前期)	0.0% 0.0%	44.2% 34.5%	△ 44.2% 34.5%	51.2% 65.5%	4.7% 0.0%
3	児童は、学習がわかり、基礎的基本的な内容を理解していますか。 (前期)	2.3% 0.0%	74.4% 69.0%	△ 76.7% 69.0%	0.0% 31.0%	0.0% 0.0%
4	児童は、家庭学習の習慣が身についていますか。 (前期)	7.0% 3.4%	48.8% 48.3%	△ 55.8% 51.7%	41.9% 48.3%	2.3% 0.0%
5	各行事（運動会、校外学習、学年行事等）は、児童が満足感を得ら れるような取り組みになっていますか。 (前期)	48.8% 34.5%	48.8% 58.6%	△ 97.7% 93.1%	2.3% 6.9%	0.0% 0.0%
6	本校の児童は、外国語の授業を楽しんでいると思いますか。 (前期)	60.5% 34.5%	34.9% 55.2%	△ 95.3% 89.7%	4.7% 10.3%	0.0% 0.0%

今回は前期と比べ、保護者アンケートの12項目中11項目において肯定的評価が減少しました。いずれも大幅な減少ではないものの、前期と比べ後期における学校教育活動が必ずしも好意的なものとしてとらえていただけなかったと考えます。そうした中、6項目において肯定的評価が90%を超える状況は維持しました。肯定的評価は、児童では12項目中6項目、教職員では6項目中5項目が増加しました。以下、主な結果について考察を加えていきたいと思います。

＜学校生活や挨拶について＞

「元気に登校している」「学校生活が楽しい」の質問では、前期と比べ、肯定的評価が保護者において0.2ポイントの減少、児童が0.7ポイントの増加となりました。児童の否定的評価が昨年度前期から微増を続けていた状況には歯止めがかかりました。前期にも述べましたが、この二つの質問項目は保護者が学校を信頼して児童を託せる、児童が学校で安心して過ごすことができる状況を表すものとして、最も大切にすべき視点の一つと言えます。今後も児童にとって学校が安心できる居場所となるよう努めてまいります。

「気持ちのよいあいさつ」の質問では、前期に比べ、保護者と児童の肯定的評価がそれぞれ1.1ポイント、4.5ポイントの減少となりました。一方、教職員の肯定的評価は40%台半ばと決して高い数値とは言えないものの、前期に続き増加(9.7ポイント)しました。学校では校長の学校経営方針のもと、後期も継続して教職員が挨拶を率先垂範しようと努めてきたところです。また、冬期の寒さにもめげず、校門では生活委員会の児童が朝の挨拶運動を継続してきました。改めて、大切なのは「継続すること」であると考えます。また、学校地域連携運営協議会委員の皆様からも視点を示唆いただいている「学校・家庭・地域の連携」も欠かすことはできません。この二点を基本的な姿勢として保ち続けながら、気持ちのよい挨拶があふれる状況を目指していきたいと考えます。

＜学力向上について＞

「学力向上の取り組み」「勉強をわかりやすく教えてくれる」の質問では、前期と比べ、肯定的評価が保護者において1.1ポイント、児童が4.4ポイントの減少となりました。児童の「授業がよくわかる」の質問では、肯定的評価が0.6ポイントの増加と、前期よりやや持ち直しました。しかしながら、およそ2割の児童が否定的評価をしている状況は依然変わっていません。他方、教職員の「基礎的基本的な内容の理解」の質問では、肯定的評価が7.7ポイント増加しました。「学習内容がわかる」という視点において、学ぶ側と教える側のとらえ方は必ずしも一致しない状況ではありますが、双方がともに高まるよう私たち教職員は授業改善に不断的努力を続ける必要があると考えます。児童の学ぶ意欲を高めることを念頭に置きながら、「わかる授業」の展開によりいっそうの工夫を加えてまいります。

「家庭学習の習慣」の質問では、保護者と児童の肯定的評価がそれぞれ2.5ポイント、5.9ポイントの減少となりました。教職員の肯定的評価は4.1ポイント増加しましたが、50%台半ばと決して高くない数値です。学校では、学年の発達段階に応じて家庭学習の課題を課しています。その内容は、ドリルの冊子等を用いた漢字や計算の練習、文章の音読、学習プリント等による学校で学習した内容の復習、興味・関心に応じた自主的な課題への取り組みなど、多岐にわたります。保護者の皆様におかれましては、家庭での音読練習をはじめ、長期休業中における課題の丸付けなどにご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。児童の学習習慣の確立には、学校での取り組みを基盤にしながらも、学校と家庭とが補完し合う関係づくりが不可欠と考えます。お忙しい中とは存じますが、今後もお子さんの取り組みに対し、励ましや称賛の言葉かけを継続いただけますと幸いです。

＜学校運営について＞

「各行事等の取り組み」に関する質問では、保護者・児童・教職員のいずれも肯定的評価がそれぞれ1.3ポイント、1.7ポイント、4.6ポイント増加しました。主に2学期以降、校外学習、PTA活動、生活科や総合的な学習の時間といった学年を単位とした学習活動が充実したものとしてとらえられた結果と考えます。

「人や社会との関わりを大切にする教育活動」「他の学年の友達や地域の人とふれあう学習」においては、保護者と児童の肯定的評価がそれぞれ0.9ポイント、5.2ポイント減少しました。結果はこのようになりましたが、例えば、コロナ禍以前に行っていた園児との交流を5年生と1年生で再開するなど、学校では、多様な他者とのコミュニケーションの機会を確保しています。そうすることで、今後も引き続き、児童の学びがより豊かなものとなるよう取り組んでまいります。

「いじめ」に関する質問や「相談」への対応に関する質問では、保護者の肯定的評価がいずれも2.3ポイント減少しました。一方で、児童においてはそれぞれ0.5ポイント、2.8ポイントの増加と

なりました。この二つの質問項目に関しては、学校として、児童からの信頼はもちろん、保護者の皆様からの信頼も揺るぎなく得ていくことができるよう、いじめへの組織的な対応、教育相談体制の整備、全教職員による児童に寄り添う姿勢の共有などを進めてまいります。

＜外国語教育について＞

「外国語の授業が楽しい」の質問、「学習した内容が役立っている」の質問では、児童の肯定的評価がそれぞれ 1.5 ポイントの増加、3.9 ポイントの減少となりました。後者は肯定的評価が 70% を割り込んだ状況です。他方、教職員の「児童は外国語の授業を楽しんでいる」の質問では、5.6 ポイント増加し、90% 台半ばまで回復しました。こうした状況を踏まえ、繰り返しの記載にはなりますが、今後も担任や外国語専科、ALT が連携し、児童にとって英語を学ぶことがより楽しくなるよう、英語がより身近な存在として認識できるよう学習指導を積み重ねてまいります。

＜記述いただいた内容より＞ ◇ … 保護者の方より、➡ … 学校としての対応

◇いじめと感じたその後の経過を知りたい。対応には関係機関も関わるとよいのではないかな。

➡前期の際も記載しましたが、学校では年間 4 回の学校生活アンケート、及びそれに伴う教育相談などを通していじめの未然防止、早期発見、早期対応、再発防止に努めているところです。事実確認や指導・助言等の対応については、当該の保護者の方へ随時報告を行っています。事実発生から一定の期間が経過する中でも、現状をお伝えしながら再発防止に努めてまいります。なお、市教育委員会指導課をはじめ、関係機関とは常に連携を図っているところです。

◇本アンケートに回答する際、よくわからないと思えるものがある。

➡質問項目によっては回答の選択に迷われる場合があるかと思います。そうした際には「あまり思わない」を選択したとの記述もいただきました。ご回答の際には、日頃のお子さんの様子、お子さんが学校について話している内容、学習参観など来校されたときの状況等をもとにされていることと思います。選択肢に「わからない」などを追加しては、といった記述もいただいておりますが、現行の四つから最も近いと思われる選択肢をご回答くだされば結構です。なお、記述欄は質問項目ごとに設けていませんが、箇条書きくださるなど忌憚なくお聞かせいただけますと幸いです。

◇キッズビューの配信を手紙同様家庭数にしてもらえると助かる。

➡キッズビューに関しては、他にも「手紙をできるものから配信に統一化してほしい」や「宿題の丸付けに際し 1 週間分などまとめて答えを配信いただけると助かる」等の記述をいただきました。昨年度も記載をしましたが、学校としても紙媒体の発行物はなるべく削減していければと考えています。キッズビューは今年度より本格運用が開始されました。本校でも、添付ファイルでの手紙の配信、添付ファイルからのアンケート回答画面への移行など、活用を図ってきているところです。今後も利便性をより生かせるよう、使える機能を探りながら運用してまいります。

◇宿題にもっと変化があるとよいと思う。例えば、作文、暗唱、文章問題、外国語の内容など。

➡家庭学習の習慣化へのご協力については、前述したとおりです。課題の内容についても同様ですが、学年や学級によっては、記述されたようなものを課している場合も見られます。学年の発達段階に応じて常時課しているものに加え、児童の状況やその時々学習に沿った内容を適時課しているものなどがあることをご理解のうえ、日頃からご協力をいただければと思います。

◇児童のことを担任だけでなく他学級の先生など多くの目で見てくださいっており、ありがたい。

➡本校は、市内でも児童数、学級数の多い学校です。その分、より多くの教職員が児童の支援にあたることができるという利点を有しています。学級の枠にとどまらず、学年の児童を学年の教職員が見ていくという学年経営が基盤です。そこに担任外の教職員も加わります。こうした学校体制にご理解をいただいていることを嬉しく存じますとともに、さらなる充実を図ってまいります。

上記のほかにも、担任をはじめ教職員の対応が丁寧であるとの評価や私たちの業務改善に協力くださる内容の言及など、温かなお言葉を多数いただきました。教職員一同、大きな励みにしながら、今後も学校運営にあたってまいります。一方で、学校としての、もしくは教職員の、児童や保護者への対応、接し方等にご批判をいただく声もありました。真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

この度の保護者アンケートの回答率は 52.5% であり、このところ維持してきた 60% 台を割り込む状況となりました。お忙しい中をご協力いただいたことに心より御礼申し上げますとともに、保護者の皆様全員からご回答をいただきたい旨、改めてお願いをさせていただきたいと思っております。本アンケートの目的が学校運営の改善に資するものであることを今一度ご理解のうえ、ご協力をいただけますようお願いいたします。